



みどり

グリーンヒル
だより
2019年
〈春号〉

「グリーンヒルの心」

一、ご利用者の笑顔を大切に
私たちはご利用者の方々が常に快適に過ごせるよう、ハートフルな福祉・介護サービスでQOL（生活の質）の向上に努めます。

二、地域福祉のパイオニアたれ
私たちは、地域との連携を図りながら、福祉・介護サービスを積極的に展開し、地域福祉の先駆者としてチャレンジしてゆきます。

三、学ぶ姿勢を大切に
私たちは、常にご利用者の方々から学び、「目配り」「気配り」「声かけ」ができるように自己研鑽をすすめてゆきます。

「J」挨拶 理事長 津川 恵美子



今年は「ウス」を開設させていただきました。三月下旬に桜が開花、その後の雨風にも耐え、随分長い間、桜の花を見ることが出来た様に思います。四月一日には、今年も数名の新入職員を迎え、翠燿会の新年度がスタートしました。満開の桜（チューリップの咲く中、恒例の写真撮影も行われました。また、今年はこの四月一日に、新たに翠燿会の新規事業として「児童自立生活援助事業・自立援助ホーム・グリーンヒル若葉ハ

します。

昭和六十四年が平成元年、今年は三十一年間続いた平成が四月三十日をもって終幕、五月一日からは新しい時代・元号「令和」が始まります。激動の戦争があった昭和から「平らに成る」「平成」が三十年と四力月、あの「平成」の文字を見た時の新鮮な響きから、もう三十年も過ぎたのかと言っ感慨でいっぱいですが、新天皇になられた「浩宮様」に私は二度お目にかかったことがあります。一度目は昭和四十七年、私が母と開店したばかりの朝十時に、日本橋のあるデパートに入店した際、店内に居ると、左右に寄って通路を開けて下さいとのアナウンスがあり、少しすると真ん中の通路を浩宮様がお一人でお通りになり、その様子は同じ年とは思えない（当時中学一年）何とも言えないオーラが漂っており、その瞬間、この方が将来日本の天皇になれる方、と強く納得した思いがあります。二度目は平成元年秋、ある

音楽会に誘われて行った際、前の方の席に浩宮様が座っておられ、周りの方々と談笑する姿をお見掛けしました。

これから始まる「令和」という時代、どんな時代になるか分かりませんが、浩宮様が新天皇になられ、雅子様と共に、きっと良き時代を創っていかれることと思います。私もその新しい時代に、心を寄せていきたいと思っています。

「自立援助ホーム」とは

自立援助ホームは、義務教育終了後、何らかの理由で家庭にいられなくなり、また児童養護施設等を退所し、働かざるを得なくなった、原則として十六歳〜二十二歳までの青少年たちが暮らす場所です。青少年たちは、スタッフと共に生活しながら、社会で生きていくための準備をします。虐待や貧困、非行などの問題で家庭に居場所がなくなった青少年たちが入居、以前は児童養護施設の退所者が主でしたが、近年は家庭から直接入所する青少年の割合も高くなってきています。ホームには、概ね三つのルールがあります。「仕事をする（こと）」（学生もいます）「利用料を納めること」「自立の為に貯金をすること」です。共同生活です。皆が安心して暮らせるように約束事を守って生活します。また、自立援助ホームが大切にしている三つの事があります。①当たり前の生活②主体制の保証③退所後の支援です。自立援助ホームで、ずっと生活が出来るとは限りませんが、彼らの「心の基地」となり、いつでも帰ってこれる場所「実家」になり、未永く彼らを応援している場所です。就労、恋愛、結婚、子育てと、彼らが真の意味で幸せになり、自立していける日まで、いつでもその傍らで見守り、伴走し続けていきます。





私達、入職しました

歓迎！

宜しくお願いします！



桜が満開となり、新年度がスタートした四月一日から二日にかけて、春の入職者研修が行われました。十月以降に入職した六名と、四月一日付で入職した二名（新卒者一名を含む）の、合わせて八名が受講いたしました。

まずは朝礼に参加して自己紹介。その後、グリーンヒルの正面玄関ロビーにて記念撮影。理事長から翠燿会の沿革・理念のお話を、常務理事から事業内容・社会福祉法・介護保険法のお話を伺ったあと、全部署の所属長から順繰りに業務内容についての講義をしていただきました。現在翠燿会では、大きく分けて5つの拠点があり（上高野・八千代台・勝田台地域包括・キッズ・新設の若葉ハウス）、細かく分けると二十一の部署が存在いたします。講義数は十六講義にも及びますので、この研修が終わるころには、脳みそが講義内容でみっちり埋まっているのは勿論のこと、他部署の業務内容に対する相互理解が深まり、親近感も生まれています。休憩中の談笑も弾んでいる様子でした。



今回、私も一部の研修に同席させていただきました。二日間共に過ごすことで、配属先が違っても、業務内容が違っていても、法人の方針の基、職員同士、同じ方向に向かって歩んでいるんだという、共通の意識が生まれていくのを感じました。なかでも、「グリーンヒルの心」「ホスピタリティ」の精神については、共感もしくは事の大切さに改めて気づき、軽視せず業務の中で大切にしていきたいと感じているようでした。

二日目の夕方はグリーンヒル八千代台にて、互助会による新人歓迎会が開かれ、お料理を囲み、談笑しながら交流を深めました。

研修を終え、各部署に戻られ、研修前より密に業務に励まれていることと思います。温かく見守っていただくと共に、細かなご指導をいただけますよう、宜しくお願いいたします。

【 総務課 高坂 志のぶ 】

入職者自己紹介



昨年12月より勤務をしている「石井佐智子」です。宜しくお願いします。

マイブームは『スリランカ料理』です。料理教室でカレーや惣菜を習っています。

自宅はスパイスの香りが充満し、家族にあきれられています。



はじめまして。若葉ハウスに入職した「大浦成実」です。

趣味はアコースティックギターの弾き語りで、今年はソフトテニスを学生ぶりにやりたいと思っています。

子供の自立にむけて頑張りますので、宜しくお願いします。



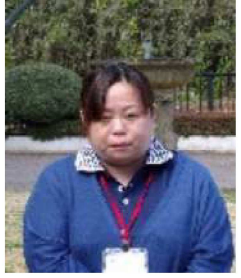
八千代台のケアマネージャーとして入職しました「小笠原由紀子」です。まだ慣れない事も多く、先輩方のご指導を頂きながら、ご利用



者が自分らしく生活できるよう支援を行っていきたいと思います。



2月16日から上高野のグリーンヒルで働かせて頂いている「鴨志田美里」です。まだまだ覚える事が



沢山で、日々反省することも多いですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



昨年11月に入職しました作業療法士の「倉田武」です。前職は病院勤務でしたが、より生活場面に近いところでのリハビリに関わりたいと思い、グリーンヒルにご縁を頂きました。

皆さんと協力して頑張っていきたいと思います。



勝田台地域包括支援センターの社会福祉士として入職しました「鈴木由紀夫」です。製薬会社の営業をしてましたが、福祉の仕事をしたいと考え転職しました。一日も早く貢献できるよう努力します。宜しくお願いします。



2月より小規模多機能で介護職をしている「立石みどり」です。今はご利用者の皆様からのやさしい笑顔に力を頂いています。一日も早く仕事に慣れて、



私からもご利用者

に対して良いお手伝い出来るように頑張りたいと思います。



保育士として入職しました「西村瑞希」です。障害のある子どもたちが、将来に向けて自立出来るように一人ひとりに寄り添い、支援をしていきたいと思



ます。精一杯頑張りたいと思いますので、ご指導の程宜しくお願い致します。



特別養護老人ホーム グリーンヒル

1丁目

す すらん、あやめのご利用者が日中過ごされている『わかば』を紹介したいと思います。

わかばには三回の食事、午前と午後のお茶の時間、食堂としてご利用者の皆様が集まり、食事や飲み物、おやつを提供しています。その他に、昼食前の「朝の集い」では、メニューのお知らせや嚙下体操を行い、美味しく安全に食事が摂れるように工夫しています。



じていただけるように工夫をしています。

【一丁目副主任 三橋 恵美】

2丁目

月に誕生日の皆さんで外食に行く予定でしたが、インフルエンザ流行の影響で延期・・・。三月にやっと食べ放題『すたみな太郎』に行くことができました。

平日にも関わらず、とても賑わっており、焼肉の匂いが食欲をそそります。



「ビールが飲みたくないあ〜♪」とリクエスト。普段、何が食べたい、何か飲みたい等と話す方ではないので、少し驚きました。お肉を焼きながら、ビールを飲み、「美味しい♥」と満面の笑みを浮かべていたのが印象的です。K様は食べ終わると、他のご利用者のお肉を帰る寸前まで焼いて下さいました。S様は、お肉を食べ続け、最後にデザートをお勧めしましたが、満腹で「もう食べられない」とのお返事が(笑) 普段、見られない言葉が聞け、笑顔も見られた誕生会でした。また企画したいと思います。

【二丁目副主任 一戸 則夫】

3丁目

月某日快晴の中、果物が好きなおご利用者と一緒に、旬のいちご狩りへ行ってきました。数日前に出掛ける話をしていたので、まだかまだかとお出発する日まで楽しみにされておられ、車中では風景を見ながら職員を交え、談笑しながら向かいました。



いちご狩りの最中は、大きないちごを房から摘み、いちごの大きさと甘さに驚きと喜びの表情で、一粒ずつ堪能されておりました。スーパードで買った物とは、ひと味違って良いものでした。来年も旬の時期に、また行きますようにね。

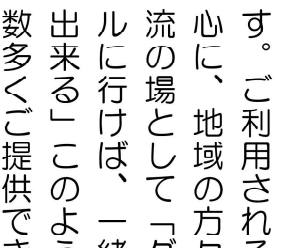
【リーダー 菅沼 辰也】

グリーンヒルデイサービスセンター



新しい年号「令和」の時代が始まりました。平成に続いて平和をさらに強調すること、「令（善）」という麗しき和を築くことが「令和」には込められているそうです。「和をもって貴しとせよ」聖徳太子の言葉を私たち職員も心掛け、これからのデイサービス・福祉の未来に向かって、和の精神で臨んでいきたいと思ふ所存です。

さて、麗しいといえば、三月のひなまつりで女性ご利用者の皆様が打掛を着用して撮影会を行いました。令和という言葉がピッタリのような・・・衣装に増して笑顔が輝いていました。素敵なお姿をご披露いただきありがとうございます。



とうござい
ました。
次回は男
性の皆様
にもお願
いしたい
と思いま
す。

「和を
築くこと」
はデイサー
ビスの大
きな役割
の一つで

す。ご利用される皆様を中
心に、地域の方々を繋ぐ交
流の場として「グリーンヒ
ルに行けば、一緒に〇〇が
出来る」このような体験を
数多くご提供できればと考

えています。その中で皆様の健康が保たれ、
自分らしい在宅生活が維持出来ることが何よ
りです。

令和元年もどうぞ宜しくお願い致します。

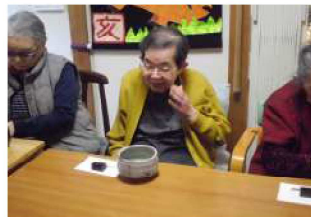
- 【生活相談員 南 祐介】
- 【煌リーダー 松本 志保】

サテライト南デイホーム



笑い声が外まで
聞こえる南デ
イです。皆様今年
度はどこへ参りま
しょう？

毎年恒例、成田山
初詣外出。今年も
元気に来られました
！そして、上高
野デイサービスと



の交流会も一
年を通して毎
月継続出来て
います。初釜
は、木下施設
長がお茶を点
てて下さいま
した。

今年も季節
を感じる企画
や外出をどん
どん行ってい
きたいと思ひ
ます。

- 【ケアワーカー 江川 裕】

セピア色の写真館



欧州研修の折、
パリ・ルーブルにて

母は昭和三年一月福岡の生まれで、現在91歳です。戦中戦後の昭和の動乱期を生き抜いた尊敬する強き母です。

15歳から17歳まで、生地に近い福岡県朝倉にあった軍事施設の太刀洗（たちあらい）飛行場で勤労奉仕をしました。ここは日本陸軍が誇る西日本最大の航空拠点であった様です。昭和二十年には、米軍機のこの軍事施設への攻撃があり、爆弾投下の中、死にもの狂いで逃げた体験談をよく聞かされました。

戦後昭和二十二年に私の父となる妙太良と結婚し、男子（私）と女子（妹）二人の子を育てあげました。

育児の傍ら、20歳後半から当時女性の関心の高い編み物の勉強を志しました。初めはただ単に趣味や実益の為でしたが、やりがいを感じ、

笠松 千工 様 笠松 博志（長男） 様記

編み物の教師としての経験と資格を取得し、多くの若い女性の方々への指導者としてその活動に励みました。

その後、40歳代に入ると編み物に加え、手芸制作にも取り組み、パッチワーク（キルト）に打ち込む様になりました。この分野でもただ単に趣味のレベルでなく、指導者としての活動に励んだ次第です。自身の見聞を広める為、キルト先進国、英国や米国へも視察や勉強の機会も求めました。特に米国では、キルト研究で世界的に名高いネブラスカ大学を訪ね、その短期キルト講習も受講しております。



生徒さんとのパッチワーク作品展にて

その後もこうした手芸、パッチワーク創作と技術指導の活動は70歳後半まで継続する事となり、多くの生徒さんに恵まれました。

母の八千代

台との繋がりについて触れ



夫とシンガポールにて

地、八千代台に昭和三十二年秋に移り住んだ事が始まりでした。

80歳代に入り、身体の衰えが進み、自宅での自立、介護は難しくなり、この地のケアマネージャーとしてご活躍の関野様のご紹介で、このグリーンヒル八千代台のショートステイを経て、85歳から特養にてお世話になっております。

私は介護施設を他にも見る機会が多々ありましたが、このグリーンヒルの施設、サービス内容は格別ではと思っております。地元にてこうしたハイレベルの施設に巡り会えた事を大変喜びと感じております。日ごろお世話になっていらっしゃるスタッフの皆様にも、この紙面を借り心から御礼申し上げます。

ますと、結婚後、父の仕事の関係で昭和二十九年に福岡から東京へ住まいを移しました。その後、友納知事の時代に千葉県として大規模な宅地開発を行ったこの

高齢者複合ケア施設 特別養護老人ホーム

地域密着型 グリーンヒル八千代台



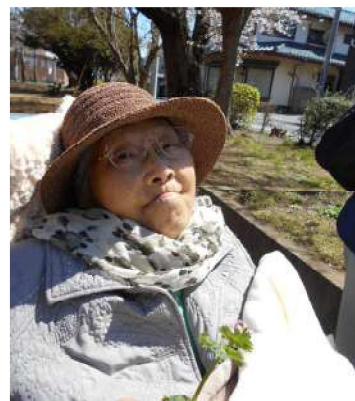
め八千代台第二公園に外出。満開の桜を眺めながら、春の訪れを感じる事が出来ました。その他、



グリーンヒル八千代台特養も新しい春を迎えました。天候や桜の咲き具合に悩まされた本年、食事会のみとなったユニットもありましたが、順次、日を改



ら、職員に気軽に
望がございました
と思います。ご要
に努めて参りたい
やりのもったケア
を大切にし、思い
者の『こだわり』
今年度もご利用
をお願い致します。



すので宜しく
ればと思いま
んでいただけ
には是非楽し
利用者の皆様
おります。ご
多く予定して
も外出企画を
くなります。暖か
くになり、今後
も外出企画を



菅田の水仙祭
り、佐倉のチュ
リップ祭り
外出企画は続
きます。暖か
くになり、今後
も外出企画を

新入職員紹介！

3ページでも紹介していますが、
配属先より改めてご紹介！！



初めまして。昨年度11月に入職しました「倉田 武」
です。作業療法士として、皆様の日々の機能訓練に携わ
らせていただいております。病院勤務が長く、施設での
仕事は初めてとなるため、今後、介護分野の内容もしっ
かりと勉強して参りたいと思います。

精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

お声掛け下さい。

【生活相談員 角掛 竜】



小規模多機能型居宅介護 グリーンヒル八千代台 サテライトグリーンヒル勝田台



設のシンボルとなり、5年間、夏も冬もグリーンヒル八千代台とご利用される方々を見守ってくれました。名残惜しくもクジラとはお別れとなりましたが、透き通るようなスカイブルーに塗り替えられた壁には、明るい未来を思わせる希望があふれており、今回の新しい壁画に、ご利用者も職員も皆、期待を膨らませておりました。

21日から始まった作業は、途中悪天候にも阻まれながらも、皆さんの熱心な作業により、順調に進みました。

まっさらな壁に土台となる下絵を描いてくださったのは、西中美術部の皆さんです。その伸び伸びと自信にあふれた筆運びに、中学生らしい

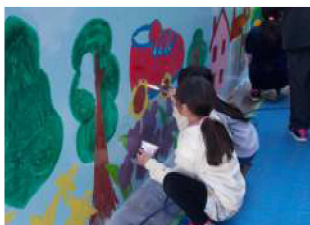
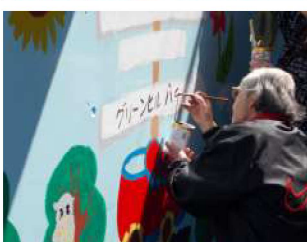
早 春の風がまだ冷たく感じる三月末、広沢栄治先生率いる八千代台西北支会すばる絵画教室の子ども達、役員の皆様と八千代台西中学校の美術部の皆さんが、グリーンヒル八千代台の壁画の絵画制作に取り組んでくださいました。

5年周期でお願いしている子ども達の絵画制作も、早いもので今回3回目となりました。前回描いていた空飛ぶクジラは、すっかり施



す取り組む姿に、私たち寒がりな職員は、大変感心させられました。

こうして出来上がったこの壁画、クジラに変わるシンボルは、黄色い飛行船とにこやかにほほ笑む太陽です。風船に運ばれて空を飛ぶクマと、飛行船の少年少女が見下ろす下階に



は、色とりどりの自然、賑やかな街並みが広がっています。何とも楽しい、暖かい世界です。前回のクジラとはまた一味違った雰囲気、ご利用者や職員のみならず、来苑されるご家族やお客様も元気づけられることでしょう。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り頂ければと存じます。きつと幸せな気分になられることと思います。

片隅に描かれたヒマワリの看板には『元気が一番 明るく楽しく 元気よく』とのメッセージがあります。この言葉を胸に、これからもグリーンヒル八千代台の職員は、元氣と楽しみをご利用者と地域の方々にお届けしていきたいと思えます。

改めまして、広沢栄治先生、西北支会すばる絵画教室の子ども達、役員の皆様、八千代台西中学校美術部の皆さん、素敵な絵画をありがとうございました。

【管理栄養士 小川 洋子】

春 四月、『グリーンヒルキッズ』は新年生を迎えて、元気に新学期を迎えました。

新しい教室、新しいお友達、新しい先生、いろいろなことが新しくなり、ちょっと戸惑う時期ですが、子ども達は、今までのキッズの療育で少しずつ身につけた新しい環境への順応の仕方を生かしながら、一人ひとりが元気に一歩を踏み出しました。

今年度もキッズは、地域の方との交流やお友達との遊びの中で、ソーシャルスキルトレーニングを行い、さらに社会性の向上を図っていききたいと思います。また、学年が上がるにつれて、学習面においても、新しく学ぶことが多くなりますが、意欲関心が旺盛な子ども達の特質を伸ばし、成功体験を積み重ねながら、子ども達が自信をもって生きていける環境を提供して参りたいと思います。

また、子ども達の頑張りや、困っていることなどを保護者の皆様と話し合う月一回の『茶話会』も、さらにより良い支援の一助に生かしていきたいと考えています。子ども達の笑顔が輝くキッズを目標に、職員一同全力で支援して参りますので、どうぞ宜しくお願いたします。

【 管理者 六倉 富子 】



**ゆりのきつつじ祭り
自分のお金でお買い物をしたよ！**



ドンペン君と記念撮影



**現代産業博物館は
何回行っても発見があるよ！**



**おやつ作りは、焼きそばと
納豆チャーハンだよ！**



**マグロと背くらべ？
葛西臨海水族園にて**



**開設
しました!**

自立援助ホーム「グリーンヒル若葉ハウス」

4月1日に自立援助ホーム『グリーンヒル若葉ハウス』を開設いたしました。

ここでは、様々な理由により家庭で生活できない少女たちが、就労をしながら自立に向けての準備をします。

この度4月25日（木）、26日（金）、27日（土）に内覧会を開催させて頂きました。



天候が不安定な中、八千代市長をはじめ89名の方にご来場いただき、非常に賑やかな3日間になりました。若葉ハウスの開設に向けてご協力いただいた皆様、並びに内覧会にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございます。

これから私たちは、地域と密に連携を取りながら、自立に向けての支援をし、子どもが自信をもって社会に飛び立つ姿を見守っていきます。その為にも職員が団結し、少女らの一番の応援団でありたいと考えています。子どもの居場所であり続けるためにも、精一杯努めさせていただきますので、今後とも皆様のご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

【 ホーム長 片桐 正美 】



社会福祉法人 翠 耀 会

まずはお気軽にお問い合わせ下さい。
ホームページ：<http://www.greenhill.or.jp/>

- 特別養護老人ホームグリーンヒル
- グリーンヒル短期入所生活介護
- グリーンヒル居宅介護支援事業
- グリーンヒルデイサービスセンター
- グリーンヒル訪問介護
- グリーンヒル福祉タクシー



〒276-0022 千葉県八千代市上高野2058-5
047-484-6111 (代) / 047-485-8007 (FAX)

- グリーンヒルサテライト南デイホーム
- 〒276-0033 千葉県八千代市八千代台南1-24-22
047-484-2735 (FAX兼用)

- 八千代市勝田台地域包括支援センター
- 〒276-0023
千葉県八千代市勝田台1-16
京成サンコーポ勝田台E棟111号室
047-481-3515/
047-481-3522 (FAX)



- グリーンヒル八千代台小規模多機能型居宅介護
サテライト勝田台
- 〒276-0023 千葉県八千代市勝田台1-7
京成サンコーポ勝田台D棟208号室
047-485-1088 / 047-481-8354 (FAX)

- 特別養護老人ホームグリーンヒル八千代台
- 短期入所生活介護グリーンヒル八千代台
- グリーンヒル八千代台居宅介護支援
- グリーンヒル八千代台小規模多機能型居宅介護
- グリーンヒル八千代台訪問介護
- グリーンヒル八千代台キッズルーム

〒276-0034 千葉県八千代市
八千代台西7-2-69
047-480-2777 (代) /
047-480-7770 (FAX)



- 放課後等デイサービスグリーンヒルキッズ

〒276-0029 千葉県八千代市村上南1-10-3
G・STARマンション1階B号室
047-455-8585 (FAX兼用)

- 放課後等デイサービスグリーンヒルキッズゆりのき台

〒276-0042 千葉県八千代市ゆりのき台3-3-5
AHCゆりのき第2ビル1-101
047-411-5711/
047-411-5721 (FAX)



- 自立援助ホーム「グリーンヒル若葉ハウス」